

デール・カーネギー

エヴァンジェリスト・宮本真愿の

人を動かす哲学



Session 1

AIでは絶対カバーできない「最後の領域」

みなさん、こんにちは。宮本真愿です。

今回のテーマは、AI時代における「人を動かす哲学」の中でも、AIが決して踏み込めない領域についてお話しします。

「生成AIを使えば、誰でもいい記事が書ける時代になった」

そう語る人が増えてきました。

確かに、AIを使えば、知識を整理し、流れるようなプロ顔負けの文章を作ることができます。

それだけで「自分もライターになれた気がする」という人もいるでしょう。

商品説明、セールスコピー、プロフィール文、記事のタイトル…

ほんの一行の指示を入力するだけで、AIは完璧な「言葉」を紡いでくれる。

もはや、文章作成に困る時代は終わったのかもしれませんが。

でも、私はこう思うのです。

「言葉」だけで人は動かない。

どんなに心を打つ文章を書いても、そこに「行動」が伴っていなければ、読者の心は動かない。

言い換えれば、AIでは到達できないビジネス成功の本質が「言動一致」にあるということです。

「言動一致」

この一言に、ビジネス成功の真髄があります。

「言」は、あなたが発する言葉

「動」は、それに伴う行動

AIが書いた文章に読者が共感したとしても、それは「言葉」による感動にすぎません。

生成AIはあくまでも「文章」を書くサポーター。

しかし、それを生かすかどうかはあなたの「行動」次第です。

たとえばnote上で、素晴らしい記事を書いたあと、読者からスキがついたり、コメントが届いたとき…

あなたは感謝の「行動」を起こしているでしょうか？

たとえば、noteにおける「行動」とは…

- ・自分の記事を読んでもくれた人の記事にスキをつける
- ・フォローして応援する
- ・コメント欄で感想、感謝を伝える

など、応援してくれた人に何らかのお礼のアクションを返すことです。

それらは、ほんの小さな「行動」かもしれません。

でも、その些細な行動の積み重ねで、読者との絆は確実に深まっていくのです。

口先では、誰の心も動かさません。

- ・「感謝しています」と言っておきながら、その後一切アクションがない人。
- ・「応援しています」と言いながら、相手の記事にスキもつけなければ
メッセージコメントも残さない人。
- ・「言葉」では感謝を語るのに、「行動」では感謝を示していない人

noteの世界でも、SNSの世界でも、そうした「言動不一致」な人は、意外と多いものです。

人々はそういうところに敏感です。

口先だけの応援（社交辞令）か、心からの応援かは、すぐに伝わってしまうのです。

成果は「言葉」ではなく「行動」の差で決まります。

- ・「すごくいいこと言ってるのに、全然読まれない人」
- ・「特別うまい文章じゃないのに、なぜかフォロワーが多い人」

この差はいったい、どこから生まれているのでしょうか？

答えは簡単です。

前者は「言葉」で終わっていて「行動」が伴っていないから。

一方、後者は「言葉」はうまくなくても「行動」が伴っているから。

- ・行動する人は、フォロワーにコメントを返す。
- ・スキを返す。
- ・自分からも応援の言葉を送り続ける。

だから、信頼される。

だから、応援される。

だから、自然とビジネスの結果もついてくるのです。

結果が出ないと嘆いている人は、大抵、口先だけで終わっています。

どんなにいいことを書いても、どんないいことを発言しても、読者の心には刺さらない。

それが現実なのです。

「何を言ったか」より「何をやったか」がすべてです。

ビジネスにおいて最終的に評価されるのは、言葉ではなく「行動」です。

自分の記事の中で読者に感謝の気持ちを伝えるよりも、ありがたいの気持ちをスキで示すと、コメント欄で直接感謝の意を伝えること・・・

それによって、あなたの「信頼」は積みあがっていくのです。

そしてその積み重ねが、あなたのブランドとなり、未来の仕事や収益につながっていくわけです。

生成AIがどれだけ進化しても、その「行動」の部分だけは、絶対に真似できません。

どれだけ美しい言葉を並べても、最終的に人はあなたの「行動」でしか、あなたを評価・判断しません。

- ・口先だけの人
- ・行動に移した人

この差は、見ている人には、はっきりと伝わります。

noteでも、ビジネスでも、人生でも「口先だけ」ではなく「行動する人」こそが、最後に信頼を勝ち取る。

「言」と「動」を一致させて生きていく…

シンプルな考え方ですが、これこそが最強の生き方なのです。

私がビジネスで、そして人生で一番大切にしている信条があります。

それが「GIVEの精神」、つまり、与える精神と「黄金律」の生き方です。

黄金律とは…「自分がしてほしいと思うことを、まず相手にしてあげる」というもの。

シンプルですが、これができる人は驚くほど少ない。

なぜなら、多くの人には「損はしたくない」「見返りがないと意味がない」と考えてしまうから。

でも、与える人は、最後にすべてを手にしめます。

- ・ 誰かの投稿に心を動かされたら、まずスキを押す。
- ・ いい記事だと思ったら、コメントを書く。
- ・ 誰かが頑張っている姿を見たら、心から応援する。

そういう「先に与える行動をとれる人間」が、最終的には圧倒的な信頼を集めるのです。

生成AIは確かに、感動的な文章を生成することはできます。

でも「自分がしてほしいことを、誰かにしてあげる」という「行動」まではできません。

どんなにAIが進化しても、GIVEの精神と黄金律に沿った「行動」は、人間にしかできない。

この生き方は、テクノロジーでは複製できない、人間の尊厳であり、誇りなのです。

あなたが誰かに与えた「GIVE」は、いつかきっと、あなたの元にかえってきます。

ビジネスにおいても、人間関係においても、成功者たちは、口を揃えてこう言います。

「成功とは、どれだけ多くの人に貢献できたかの結果だ」と。

何も、歴史に残るような貢献をせよと言ってるわけではありません。

スキやコメントといった「ほんの小さな貢献」は、今この瞬間からでもできるはずです。

生成AIに任せて満足するのではなく、あなた自身が動く。あなた自身が与える。

そして、その「魂の行動」が、AI時代を生き抜く、本物の信頼と結果を生み出すのです。

ここで、もうひとつ大切なことを伝えさせてください。

確かに、影響力のある天才や有名人であれば、たったひと言の「言葉」だけで多くの人の心を動かすことができます。

SNSにひとつ投稿すれば、数万人のフォロワーが感化される。

それが「カリスマ」という存在の力です。

でも...

私のような、たいした学歴もなく、大企業での華々しいキャリアなんかもない。

すごい人脈を持っているわけでもなければ、人を圧倒させる才能やオーラもない。

そんな、どこにでもいる「凡人」が「言葉」だけで人の心を動かすなんて...

正直、無理です。

言葉だけじゃ、響かない。

文章だけじゃ、伝わらない。

だからこそ私は...

- ・投稿を続けます。
- ・毎日、誰かの記事にスキを押します。

- ・コメントを入れます。
- ・感謝の気持ちを、ちゃんと伝えます。

それは、誰よりも自分が「凡人」であることを一番わかっているからです。

そう、私のような凡人が、有名人や天才達に対抗できる唯一の手段…

それは「泥臭いまでの行動」なのです。

どれだけ地味でも、どれだけカッコ悪くても、これまで私は、私にできることを毎日積み重ねてきました。

その積み重ねが、少しずつ信頼を生み、やがて「言葉」にも力が宿る。

つまり「行動」が「言葉」に魂を吹き込んでくれるのです。

そんな「行動に裏打ちされた言葉」こそが、人の心を動かせるようになる。

もし、あなたが今「自分には才能がない」「自分には影響力がない」と感じているのなら、どうか、自分を卑下しないでください。

言葉だけじゃ届かないなら「行動」すればいい。

泥臭くてもいいから「GIVE」すればいい。

時として「言葉」は裏切るが「行動」は裏切りません。

行動は、凡人を、凡人のまま、誰かのヒーローに変えてくれます。

そう、凡人でも誰かのヒーローになれる…

私たち「凡人」には、その力があるのです。

これからの時代、文章の質はAIである程度カバーできます。

つまり「言」の部分は、AIを使えば、ほぼほぼカバーできる時代です。

でも、読者の心を動かし、信頼を勝ち取るためには「動」の部分、つまり、あなた自身の「行動」が問われます。

誰かの投稿に心が動いたなら...

- ・ スキを押そう。
- ・ コメントを書こう。
- ・ 感謝の気持ちを、行動で伝えよう。

言葉だけで終わらせない。

「言動一致」

これが、AIでは絶対に代替できない「あなたの価値」になるのです。

あなたがもし、今...

「生成AIを使っても結果が出ない」

「いい記事を書いているのに読まれない」

もしそう感じているのなら、文章の発信だけで満足してしまって「行動」が止まっていないかを、ぜひ一度振り返ってみてください。

あなたの「行動」は「言葉」以上に、誰かの心を動かす力がある。

凡人だって、泥臭く動けば、有名人や天才に勝てるのです。

私たち凡人は、言葉で世界を変える前に、まず自分の「行動」で、誰かの心を照らしていきましょう。

「言葉」で共感され「行動」で信頼される…

そんなクリエイターを目指していきましょう。

今日、もしあなたが誰かの投稿に心を打たれたら、ぜひ「スキ」を押してみてください。

そして、時間があれば、ひとことでもコメントを残してあげてください。

その「たったひとつの小さな行動」が、未来の信頼と心の繋がりをつくる、最高のGIVEになるのです。

Session1 完

copyright © Five Star Copywriting Masters Academy

Session1 ワーク

Q1. 今日、心が動いた投稿はありましたか？

Q2. その作者に、どんなGIVEができますか？

Q3. 今すぐできる行動は？——スキ？コメント？シェア？